

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年7月20日
【会社名】	株式会社サハダイヤモンド
【英訳名】	SAKHA DIAMOND Corp.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 姜 杰
【本店の所在の場所】	東京都墨田区千歳三丁目12番7号
【電話番号】	03(3846)2061
【事務連絡者氏名】	I R戦略室室長 井上 喜明
【最寄りの連絡場所】	東京都墨田区千歳三丁目12番7号
【電話番号】	03(3846)2061
【事務連絡者氏名】	I R戦略室室長 井上 喜明
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式及び新株予約権証券
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 株式 275,000,000円 第11回新株予約権証券 8,550,000円 新株予約権証券の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額 635,550,000円
	(注) 行使価額が調整された場合には、新株予約権の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額は増加または減少します。また、新株予約権の権利行使期間内に行使が行われない場合及び当社が取得した新株予約権を消却した場合には、新株予約権証券の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額は減少します。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の訂正理由】

平成28年2月19日付で提出した有価証券届出書（平成28年2月25日付提出の有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み）につきまして、有価証券届出書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第3 第三者割当の場合の特記事項

1 割当予定先の状況

割当予定先1

c. 割当予定先の選定理由

g. 割当予定先の実態

3【訂正箇所】

訂正箇所は、_____を付して表示しております。

第一部【証券情報】

第3【第三者割当の場合の特記事項】

1【割当予定先の状況】

(訂正前)

割当予定先1

(1) ファンドの名称	Ping An Dynamic Fund I	
(2) 所在地	Elian Fiduciary Services (Cayman) Limited, 89 Nexus Way, Camana Bay, Grand Cayman KY1-9007, Cayman Islands	
(3) 設立根拠等	ケイマン諸島免税リミテッド・パートナーシップ法に基づくLPS (Limited Partnership)	
(4) 組成目的	持分証券あるいは転換社債等への投資による売却益の獲得	
(5) 組成日	平成27年7月28日	
(6) 出資の総額	9億円	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	Cheung Kam Fai 100%	
(8) 業務執行組合員の概要	名称	Ping An Asset Management Limited
	所在地	Elian Fiduciary Services (Cayman) Limited, 89 Nexus Way, Camana Bay, Grand Cayman KY1-9007, Cayman Islands
	代表者の役職・氏名	Director: Cheung Kam Fai Director: Zhu Shi Xing
	事業内容	投資業
	資本金	50,000 USD
(9) 国内代理人の概要	名称	東京桜橋法律事務所
	所在地	東京都中央区八丁堀二丁目10番9号
	代表者の役職・氏名	代表弁護士 豊田 賢治
	事業内容	法律事務所
	資本金	該当事項はありません。
(10) 上場会社と当該ファンドとの関係(注)	上場会社と当該ファンドとの関係	該当事項はありません。
	上場会社と業務執行組合員との関係	該当事項はありません。
	上場会社と国内代理人との関係	該当事項はありません。

(注) 上場会社と当該ファンドとの関係の欄は、本届出書提出日現在におけるものであります。

c. 割当予定先の選定理由

当社は、ファイナンスを行うに際し、事業目的を明確にした事業計画に基づく実行が必要であり、また既存株主、投資家、証券市場における株式価値への影響は最小限度に抑制されるようにすべきと考えておりますが、当社が継続的に純損失を計上していることなどから金融機関からの借入は困難な状況にあります。また、金融機関からの借入以外の資金調達方法としては、公募増資、株主割当増資などの手段がありますが、当社グループの現在の業績から考慮すると、当社の期待する規模および時期における資本調達の可能性は低いと考えざるを得ない状況にあるため、第三者割当による新株式および新株予約権の発行はやむを得ないと判断いたしました。その上で、既存株主の皆様の株式の希薄化という不利益の程度、少なくとも日証協指針の範囲内の条件で引受けをしていただけること、当社が必要とする資金を短期間に確実に調達ができる最善の手段を用いること、当社自らがファイナンスの引受先に直接出向いてコミュニケーションを図り、当社の経営成績および財政状況、今後の事業展開、今回の調達資金の用途について十分にご理解していただけることが確認できること、および反社会的勢力と一切の関わりがないことの確認ができることを基準に、割当予定先を探してまいりました。そうしたところ、平成27年10月に、香港の上場会社であるMadex International Holding Limited (HKSE証券コード:0231、住所: Suite 3005, 30/F, West Tower Shun Tak Centre

168-200 Connaught Road Central:代表者Zhang Guodong、以下「MIH」といいます。)の連結子会社である証券会社 Ping An Securities Limited(152-155 Connaught Road Central, Hong Kong、以下「PAS」といいます。)の紹介を受け、同社と本資金調達に関する協議を重ねてまいりました。しかしながら、PAS自体で本第三者割当における新株式および新株予約権の引受けを行うことは、当社が現在、平成28年3月期において営業損失を計上し、かつ営業キャッシュ・フローがマイナスになった場合にJASDAQの基準により当社株式が上場廃止となる猶予期間にあることから、上場会社であるMIHの連結子会社としてリスクが大きいとして、今回の割当先に、MIHの大株主でもあるCheung Kam Fai氏が100%株式を保有するPing An Asset Management Limited(住所:Eliaan Fiduciary Services Limited, 89 Nexus Way, Camana Bay, Grand Cayman KY1-9007,Cayman Islands:代表者Cheung Kam Fai、以下「PAM」といいます。)を紹介いただきました。そしてPAMと協議をした。結果、日本市場向け投資の為に設立されたファンドであるPADでの引き受けとしたい旨の話がありました。なお、PADはCheung Kam Fai氏が100%出資しており、PAMが業務執行組員になっております。当社としましては、PADは純投資を目的としており、当社の経営へ関与する意向がないことが明らかな割当予定先であると考えており、当社が自発的かつ独自に収益性、将来性を高める諸施策を実行するうえで、最良の選択であると考え、PADを本資金調達の割当予定先として選定いたしました。

(省略)

g. 割当予定先の実態

(省略)

また、当社は、割当予定先であるユーロスター香港、ユーロスター香港の大株主およびDirectorであり当社の代表取締役である姜杰やPAD、および、PADの100%出資者であるPAMおよびPAMのDirectorであるCheung Kam Fai氏、PADの業務執行組員であるPM、PAMのDirectorであるZhu Shixing氏が暴力団等とは一切関係がないことを示す確認書を株式会社東京証券取引所に提出しています。

(訂正後)

割当予定先 1

a. 割当予定先の概要	名称	Ping An Dynamic Fund I	
	所在地	Eliaan Fiduciary Services (Cayman) Limited, 89 Nexus Way, Camana Bay, Grand Cayman KY1-9007, Cayman Islands	
	国内の主たる事務所の責任者氏名及び連絡先	該当事項はありません	
	代表者の役職及び氏名	Director : Cheung Kam Fai	
	資本金	50,000.00 USD	
	事業の内容	投資業	
	資本金	50,000.00 USD	
	主たる出資者及びその出資比率	Cheung Kam Fai 100%	
b. 提出者と割当予定先との間の関係(注)	出資関係	当社が保有している割当予定先の株式の数	該当事項はありません
		割当予定先が保有している当社の株式の数	該当事項はありません
	人事関係	該当事項はありません	
	資金関係	該当事項はありません	
	技術又は取引等関係	該当事項はありません	

(注) 当社と割当予定先との間の関係の欄は、本届出書提出日現在におけるものであります。

c. 割当予定先の選定理由

当社は、ファイナンスを行うに際し、事業目的を明確にした事業計画に基づく実行が必要であり、また既存株主、投資家、証券市場における株式価値への影響は最小限度に抑制されるようにすべきと考えておりますが、当社が継続的に純損失を計上していることなどから金融機関からの借入は困難な状況にあります。また、金融機関からの借入以外の資金調達方法としては、公募増資、株主割当増資などの手段がありますが、当社グループの現在の業績から考慮すると、当社の期待する規模および時期における資本調達の可能性は低いと考えざるを得ない状況にあるため、第三者割当による新株式および新株予約権の発行はやむを得ないと判断いたしました。その上で、既存株主の皆様の株式の希薄化という不利益の程度、少なくとも日証協指針の範囲内の条件で引受けをしていただけること、当社が必要とする資金を短期間に確実に調達ができる最善の手段を用いること、当社自らがファイナンスの引受先に直接出向いてコミュニケーションを図り、当社の経営成績および財政状況、今後の事業展開、今回の調達資金の用途について十分にご理解していただけることが確認できること、および反社会的勢力と一切の関わりがないことの確認ができることを基準に、割当予定先を探してまいりました。そうしたところ、平成27年10月に、香港の上場会社であるMadex International Holding Limited (HKSE証券コード:0231、住所: Suite 3005, 30/F, West Tower Shun Tak Centre 168-200 Connaught Road Central: 代表者Zhang Guodong、以下「MIH」といいます。)の連結子会社である証券会社 Ping An Securities Limited (152-155 Connaught Road Central, Hong Kong、以下「PAS」といいます。)の紹介を受け、同社と本資金調達に関する協議を重ねてまいりました。しかしながら、PAS自体で本第三者割当における新株式および新株予約権の引受けを行うことは、当社が現在、平成28年3月期において営業損失を計上し、かつ営業キャッシュ・フローがマイナスになった場合にJASDAQの基準により当社株式が上場廃止となる猶予期間にあることから、上場会社であるMIHの連結子会社としてリスクが大きいとして、今回の割当先に、MIHの大株主でもあるCheung Kam Fai氏が100%株式を保有するPing An Asset Management Limited (住所: Elian Fiduciary Services Limited, 89 Nexus Way, Camana Bay, Grand Cayman KY1-9007, Cayman Islands: 代表者Cheung Kam Fai、以下「PAM」といいます。)を紹介いただきました。そしてPAMと協議をした。結果、日本市場向け投資の為に設立されたファンドであるPADでの引き受けとしたい旨の話がありました。なお、PADはCheung Kam Fai氏がDirectorになっております。当社としましても、PADは純投資を目的としており、当社の経営へ関与する意向がないことが明らかな割当予定先であると考えており、当社が自発的かつ独自に収益性、将来性を高める諸施策を実行するうえで、最良の選択であると考え、PADを本資金調達の割当予定先として選定いたしました。

(省略)

g. 割当予定先の実態

(省略)

また、当社は、割当予定先であるユーロスター香港、ユーロスター香港の大株主およびDirectorであり当社の代表取締役である姜杰やPAD、および、PADの100%出資者であるPAMおよびPAMのDirectorであるCheung Kam Fai氏、PM、PAMのDirectorであるZhu Shixing氏が暴力団等とは一切関係がないことを示す確認書を株式会社東京証券取引所に提出しています。

以上